

～ 伝統と国際性が交わる京都発のダンスプログラム ～

第30回京都国際ダンスワークショップフェスティバル『京都の暑い夏』

初夏編、参加者募集開始

日程：2026年5月2日（土）～6日（水・祝） 会場：京都芸術センター

京都芸術センター（京都市中京区）は、第30回京都国際ダンスワークショップフェスティバル『京都の暑い夏』の初夏編として、2026年5月2日（土）～6日（水・祝）までダンスワークショップを開催し、参加者の募集を開始します。第30回を迎える本年は、初夏編と真夏編の2期に分けて展開し、日本全国そして世界からダンスを学びたい人々が集うプラットフォームとして開催します。

映像・言語・他者との関係性を起点に身体と向き合うワークショップを開催

京都国際ダンスワークショップフェスティバル『京都の暑い夏』は、国内外の多様な講師と参加者が身体を起点に学びと対話を重ねてきた、京都の国際性を活かしたワークショップフェスティバルです。

実践的なクラスにとどまらず、他分野との関わりや思考を含む多角的なプログラムを通して、経験や背景の異なる参加者同士が、それぞれの視点を持ち寄りながら学び合う場を育んでいます。

5月に開催する初夏編では、映像とダンスの関係を探求する「Screendance Immersive Course」、ダンスクラスで使われる英語に身体を通して親しむ「英語でダンス」、そして他者との関係性のなかで身体感覚をひらく「コンタクト・インプロヴィゼーション基礎編 重心とフロー」の3つのプログラムを実施します。一部のプログラムでは、成果発表としてショーイング（上映会）を行い、受講者以外の方もご鑑賞いただけます。

8月1日（土）～9日（日）に開催する真夏編では、さらに多様なワークショップを予定。真夏編の詳細なプログラムは後日追加発表いたします。

第30回 京都国際ダンスワークショップフェスティバル 「京都の暑い夏」 初夏編



photo:Sajik Kim

2026.5.2.sat. - 5.6.wed.

概要

イベント名： 京都国際ダンスワークショップフェスティバル『京都の暑い夏』初夏編
会 期： 2026年5月2日（土）～6日（水・祝）
会 場： 京都芸術センター
主 催： 京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）、一般社団法人ダンスアンドエン
ヴァイロメント

ワークショップ：

■ Screendance Immersive Course

5月2日（土）～6日（水）／13:30～16:30 ※最終日は上映会あり（一般観覧可）
振付と映像制作の関係に着目し、ダンスフィルム制作のプロセスを体験するプログラム。
講師：ミカエル・モーリッセン

■ 英語でダンス

5月2日（土）、3日（日）／10:30～12:30
ダンスクラスで使われる英語表現を、身体を動かしながら学ぶ導入プログラム。
ナビゲーター：小倉笑 ほか

■ コンタクト・インプロヴィゼーション基礎編 重心とフロー

5月4日（月）～6日（水）／18:30～20:30
他者との関係性のなかで身体感覚を探る、コンタクト・インプロヴィゼーションの基礎クラス。
講師：坂本公成、森裕子

※ 各プログラムの詳細・料金・申込方法は公式サイトをご確認ください。

<https://www.kac.or.jp/events/20260330/>

京都国際ダンスワークショップフェスティバル『京都の暑い夏』とは

京都国際ダンスワークショップフェスティバル『京都の暑い夏』は、日本全国そして世界からダンスを学びたい人々が集うプラットフォームとして開催するワークショップフェスティバルです。

伝統芸能から現代芸術まで多様な身体表現が息づく京都という都市の特性を背景に、国内外から多様な講師や参加者が集い、「実践しながら考える」学びの土壌のなかで、身体技法の習得にとどまらない対話的なプログラムを展開しています。

実践的なクラスに加え、他分野との協働を考えるプログラムなど、多角的なアプローチで構成。ビギナークラスや子どもも参加できるレッスンなど、経験や関心に応じた多様な機会を通して、身体をめぐる対話やダンスから生まれる視点を共有し、参加者同士が学び合う場を育んでいます。

京都芸術センター

京都芸術センターは、芸術文化の振興を目的に2000年4月に開設されました。若い世代を含む多様な芸術家の制作支援を軸に、芸術文化に関する情報発信や、芸術家と市民の交流促進に取り組んでいます。芸術家が創作活動を行い、その成果を発表するための制作室の提供をはじめ、展覧会、伝統芸能、演劇、ダンス、音楽などの公演やワークショップを実施。芸術家の発掘・育成や伝統芸能の継承、国内外の芸術家を受け入れるアーティスト・イン・レジデンス事業にも力を注いでいます。これらの活動を通じ、京都における都市文化創造の拠点として、芸術の新たな価値を社会に開く場づくりを進めています。



京都芸術センター外観 ©高野友実

<本件に関するメディアからのお問い合わせ先>

京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会) TEL: 075-213-1000、E-mail: pr@kac.or.jp、担当: 福島